

B.O.M. Newsletter #336web

2008年10月15日

今月のニュースレターはウェブサイトでのみのご案内です。紙版ご希望の方はpdf ファイルからプリントアウトしていただくかもしくはご一報いただければお送りいたします。

今年も9月末から10月はじめ、ナッシュビルで開かれた、1週間に及ぶ世界中からブルーグラス関係者が集まるIBMAのカンファレンス、ワールド・オブ・ブルーグラス(WOB)に参加してきた。その詳細な報告はムーンシャイナー誌で11月号のアワード・ショウ・レポートを皮切りに、さまざまな参加者に協力をお願いして、順次お送りしたいと思う。

とにかく1週間、次から次へとあたらしい発見があり、驚きの音との出会いがあり、感動的な場面があった。名誉の殿堂入りをしたビル・クリフトンは毎晩午前3時ころまであちこちで人々と語り合いジャムをしていた。パークリー音楽院の在学生在が組んだザ・ポストン・ボーイズの深夜アフターアワー・ショウケースでの衝撃的なステージ・デビューに居合わせることができた。ライアン・キャバノウのバンジョーにおったまげた。アメリカのブルーグラスはすごい事になっているぞ.....!!

私的なことながら、ブルーグラス45がオリジナル・メンバーでリユニオンする。10月18日に神戸ロッコマン・ホール、24日に大阪千日前のアナザードリーム、そして25日には岐阜の時山フェスへのゲスト出演だ。アメリカ在住の大塚章が帰国したとき、ときおり集まる昔の仲間たち。40年近くも経っているのに、そのころの曲やグルーヴが体のどこかに残っている。とても楽しいものだ。お暇な方はぜひ、とても「オモロイ」バンドを見に来てください。お問い合わせは、B.O.M.まで....

ムーンシャイナー誌10月号で通巻300号の達成だ。われながら25年間、毎月よく続いたものだと思う。こんなこと言うものじゃないけど、ほんと、いろいろと大変なんだから...。でも、ブルーグラス月刊誌があるということ、それはとにかく大切なことだと思っている。定期購読をよろしく願います!!

最新10月号は、来日するジム・ローダーデールのカバーストーリーほか、日本初のブルーグラス・バンドを志向したイースト・マウンテン・ボーイズ誕生から50年、ビル・クリフトンとチャールズ・ウルフのIBMA名誉の殿堂入り、20年目の朝倉ブルーグラス・フェス、エミルー・ハリス年表後編、日本ブルーグラス年表「1966年」、フラット&スクラッグスDVD解像ほか、日米ブルーグラス情報満載。

月刊ムーンシャイナー定期購読は1年間(12冊)¥6,000- 半年間(6冊)¥3,300-。購読開始希望月をお知らせいただければ、早速お送りします。

今月の新入荷注目作品**MCM-0005 V.A. 『Moneyland』 CD¥2,573-
(本体¥2,450-)**

デル・マッカーリー一族から「拝金主義」に対する強烈なメッセージ。マール・ハガード、エミルー・ハリス、マック・ワイズマン他とともに、「誰に投票すべきか？」を考えさせる最新作。ブルーグラス新入荷参照。

**SKFR-2020 CHERRYHOLMES
『Cherryholmes :Don't Believe』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

大きく成長した子供たちが自分たちの音楽を強く発信しはじめたメジャー第3作。ブルーグラス新入荷参照。

SH-4041 ANDY HALL 『Sound of the Slide Guitar』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

今年のIBMA 最優秀インスト・アルバム受賞ドブ口作品。ブルーグラス新入荷参照。

UNI1779165 CHARLIE HADEN 『Family & Friends:Rambling Boy』CD ¥2,573-(本体¥2,450-)

超重量級アルバム!! ジャズベースの巨匠が創り上げた見事なブルーグラス/トラッド・アメリカン作品。カーター・ファミリーからモンロー、ハンク・ウィリアムズ、そしてブッシュ/フレック/ダグラス・ジャムまで、おなか一杯の暖かい音楽。

LL-408 LAURA BOOSINGER & JOSH GOFORTH 『Most of All』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

日本人好みで人気の女性オールドタイム・シンガー最新作。フォーク/オールドタイム新入荷参照。

B00K-43 高石ともや 『西国三十三所めぐり、巡礼歌集~Pilgrim Folk Song Book』Book+CD¥3,500-(本体¥3,333-)(全曲楽譜付き)

高石ともやの最新作は、CD 付きソングブック。フォーク/オールドタイム新入荷参照。

M-19660 PATTY LOVELESS 『Sleepless Nights』CD ¥2,888-(本体¥2,750-)

すばらしいクラシック・カントリー・カバー集。カントリー新入荷参照。

【新着DVD】

PC-110D V.A. 『Bluegrass Jamboree』DVD ¥2,573-(本体¥2,450-)

ニュークーン・クリーク・ガールズからオズボーン・ブラザーズまで、ジム&ジェシーやレノ&スマイリーも含めたオムニバス。映像新入荷参照。

MP-0108 DON RENO & RED SMILEY 『Bluegrass 1963』DVD ¥2,573-(本体¥2,450-)

フラット&スクラッグスのDVD シリーズに匹敵する超貴重映像、1963年のレノ&スマイリーのTV ショウにスタンレー・ブラザーズ。映像新入荷参照。

SHOUT10878 MARTY ROBBINS 『Legendary Performances』DVD¥2,888-(本体

¥2,750-)(80分)

1957年から79年まで、カントリー音楽名誉の殿堂博物館収蔵の貴重な映像集第一弾はマーティ・ロビンスの貴重な映像集。映像新入荷参照

SHOUT10976 TAMMY WYNETTE 『Legendary Performances』DVD ¥2,888-(本体¥2,750-)(65分)

上記の映像集第二弾は1967年から、女性カントリーの現代的な地位を確立した偉大なタミー・ワイネットの映像集。映像新入荷参照

ブルーグラス新入荷

MCM-0005 V.A. 『Moneyland』CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付)

Breadline Blues/Farmer's Blues/I Wonder How the Old Folks Are at Home/ When I'm 64/You'll Never Leave Harlan Alive/The Way It Is 他全14曲

米大統領選挙、日本も選挙直前、そして現下の金融危機...。「ブルーグラスを演じること自体が政治的である」とヘイズル・ディッケンズが看破したように、貧しいアパラチアに生まれた音楽が発するメッセージは本来、権力や資本に虐げられた民衆とともにあるものではないだろうか。本作はデル・マッカーリー・バンド(DMB)からの「拝金主義」に対する強烈なメッセージ。1930年代の大恐慌時代に社会主義的なニューディール政策でいまだに人気のフランクリン・デラノ・ルーズベルトが国民に語りかけた有名な「炉辺談話」から、スリム・スミスの1931年録音の「配給パンのブルース」(アルバム最後にはカバーで、デル、マック・ワイズマン、ギリアン・ウェルチ、ティム・オブライエンらが歌い継ぎ、「Please don't vote wrong」と訴えかける)を導入に、DMBを中心にインパクトの強いメッセージ・ソングがすばらしい。ビートルズの「When I Was 64」を見事に歌いきるデル、昔のイメージから一転して左派色の濃いマール・ハガードが「What happened, where did America go?」とアコースティック/ブルーグラスで歌えば、エミルー・ハリスがマールのヒット曲「Mama's Hungry Eyes」で応える。パティ・ラブレスはダレル・スコットの大名曲で炭鉱町の窮状を訴え、ブルース・ホーンズビーは自身のロック出世曲「The Way It Is」で最古の黒人コーラス・グループのフェアフィー

ルド・フォーと共演。ビリー・スミスとジェフ・ホワイト、ジョン・ベネルの共作 "Carry Me Across the Mountain" はダン・ティミンスキより、マック・ワイズマンは自身のヒット2曲をメドレー等々、非常に聴き応えのあるコンセプト・アルバムに仕上げたロニーとロブのマッカーリー兄弟のお手柄だ。ライナーには、「このアルバムのたった一つのゴールは、このメッセージをワシントンの政治家に送ることだ」と書かれている。……ムーンシャイナー11月号では米大統領選挙を期に、ブルーグラスと政治についてレポートする予定です。

SH-4041 ANDY HALL 『Sound of the Slide Guitar』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Resurrection Bay/The Chase/Deep Elem Blues/Fresh Flowers/Green Light on the Southern 他全11曲

今年のIBMA 最優秀インスト・アルバム受賞はインファマス・ストリングダスターズのドブリスト、アンディ・ホールの本作!! デビッド・グリア(g)、ロブ・アイクス(d)、ティム・スタッフォード(g)、ジェシ・コップ(m)とのデュオ4曲をはさみながら、クリス・エルドリッジ(g)がいた時のダスターズと2曲、アンディ・ファルコ(g)に代わったダスターズとの3曲(内1曲はソリッドグラスのボーカル曲)そしてノーム・ピケルニー(bj)を加えた1曲、ノーマン・ブレイクのメドレーをソロで演じる1曲の計11曲。トラッド1曲"Deep Elem..."と、マーク・サイモス作の"Fresh Flowers"ではオールドタイム風味のすばらしいボーカル、そして前述ブレイクの3曲以外はオリジナル・インスト。1955年、フラット&スクラッグスのアंकフル・ジョッシュ・グレイブスが創めたブルーグラス・ドブロ、現在信じられない発展を遂げているその一端を、パークリー音楽院卒の若者が聴かせてくれる。

TCP-203 SHEARWATER 『Shearwater』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Broken Ground/Green-Eyed Lover/Nightingale/When the Moon Comes Out Tonight/Big Sky Blues 他全12曲

かつて瀬戸大橋のフィッシャーマンズ・ウォーフに長期滞在し、中島ファミリー・バンドのベースも担当、1995年の阪神淡路大震災ではいち早く慰問に訪れ、阪神間の避難施設を回り、そのさわやかなボーカルで人々を癒してくれたタミー・ファサートが9月、あたらしいアルバムを携えて日本

に新婚旅行にやって来た。準備期間がなかったので10月8日の「大阪ブルーグラス・ナイト」でのゲスト出演だけとなったが、この最新作を残していつてくれた。デイブ・クラークのギターとジェイムズ・ウィットールのマンドリンにタミーのベース、そしてエイドリアン・ドランのフィドル・ゲストというバンジョーレスで、「ミズナギ鳥(Shearwater)」というユニット名に相応しいタミーらしい、飾り気のないさわやかなオリジナルのブルーグラスが楽しめる。女性ブルーグラス・シンガーにお勧めの曲がタップリだよ。

SKFR-2020 CHERRYHOLMES 『Cherryholmes :Don't Believe』CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付)

I Can Only Love You/The King as a Bebe Comes Down/This Is My Son/My Love for You Grows 他全13曲

IBMA アワードの最高賞である最優秀エンターテイナーを受賞したのち、格段の成長を見せるチェリーホームズ、スキヤッグス・レコードから早々と第3作である。昨年は、長女シアが最優秀バンジョー奏者にもノミネートされるという評価を得て、音楽的にも大成した彼ら。フライング・ブリトーズ~J.D.クロウの"Devil In Disguise"以外は、あくまでもトラディショナルなアパラチアン・ケルト感覚を湛えたメロディのシアのオリジナルを中心に、B.J.がマンドリンに持ち替えてモリーのソロ・フィドルをフィーチャーする強烈なインストや典型的なトラッドフィドル・チューンのオリジナルなどを交えつつ、また末っ子のモリーが可憐なイメージから一転、愛の嘘をなじるリードボーカルをとる自身のオリジナルなど、ファミリーバンドというハードルを軽々と超えて、タフなミュージシャンのイメージを強調するオリジナル作品集だ。マッチョなオヤジを越えて、それぞれに大人になっていく子供たちがすばらしい。ポナナスに弦楽四重奏...!

RHY-1036 MELONIE CANNON 『and the Wheels Turn』CD ¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付)

Cactus in a Coffee Can/Dark Shadows/I Call It Gone/Back to Earth/Set 'em Up Joe 他全12曲

メインストリームにも通じるポップなセンスを持ったメロニー・キャノンの第2作。ロニー・ボウマンとパディ・キャノン(父であり、メインスト

リーム・カントリーの大プロデューサー)のプロデュースで、ウィリー・ネルソンとのデュエットを含んで、アダム・ステッフィ、ティム・スタッフフォード、ランディ・コアズ、オウブリー・ヘイニー、リッキー・スキヤッグスらをゲストに、ジョディ・キングの味のあるバンジョーなどがフィーチャーされている。全体に歌唱力を活かしたミディアム・テンポのアコースティック・カントリー風味だが1曲、現サム・ブッシュ・バンドのステイブン・モウジンの書いた"Dark Shadows"がすばらしいトラッド・テイストのカッコいい女性ソリッドグラス、日本でもカバーする女性がいればいいのに...。父の威光とは無縁にキャリアを積んだすばらしい女性シンガーである。

REB-1830 PAUL WILLIAMS & The Victory Trio 『What a Journey』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Back to the Old Home/I'll Be Young Again/My Mother's Bible/Hallelujah Morning 他全13曲

ブルーグラス・ゴスペル王道を行くポール・ウィリアムズの最新作。かつて10代でロンサム・バイン・フィドラーズやジミー・マーティンで活躍したあの透き通るようなテナーは健在で、前作『Where No One Stands Alone』(REB-1822 ¥2,573-)はIBMA最優秀ゴスペルの最終ノミネート作品だ。グラミー賞のサザン・ゴスペル部門にもノミネートされたことがあるほど、ローカル・ミュージシャン達と創るシンプルなブルーグラス・ゴスペル・サウンドとその真摯な姿勢は高く認められている。

UNI1779165 CHARLIE HADEN 『Family & Friends: Rambling Boy』CD ¥2,573-(本体¥2,450-)

Single Girl, Married Girl/20-20 Vision/Wildwood Flower/Ocean of Diamonds/Voice from on High/Sally Garden/Tramp on the Street/Shenandoah 他全19曲

1曲目のカーター・ファミリー・ギターとマンドリン・チョップを聴いただけで幸せになるブルーグラス/オールドタイム・リスナー冥利、...が、これがジャズ・ベース巨匠のチャーリー・ヘイデンのアルバムなのだから驚く(ちなみにギターはブライアン・サットン、マンドはサム・ブッシュ)。以降、ピンス・ギル、ブルース・ホーンズビーのアドリブに満ちたジミー・マーティンで知られる"20/20 Vision"、ロザンヌ・キャッシュとパット・

メセニーの"Wildwood Flower"、エルビス・コストロとのハンク・ウィリアムズ"You Win Again"、その他、モンローのきびしいゴスペルからブッシュ/ダグラス/フレック/サットンらの弾きまくり"Old Joe Clark"まで。実はチャーリー・ヘイデンの息子や娘達、妻までもフィーチャーしているのだが、そのどれもが見事。1937年、中西部生まれのチャーリーが2歳から家族のラジオショウに出演、マザー・メイベル・カーターが自宅の居間で歌っていることを覚えているという経歴、その後チャーリー・パーカーを聴いてジャズを志してからもグラディ・マーティンやハンク・ガーランドとのセッションで学資を稼いだという経歴が語るとおり、まさに、めっちゃくちゃお値打ちの戦後世代の「アメリカ音楽のルーツ旅行」。この企画を考えたリッキー・スキヤッグス・バンドのベーシスト、マーク・フェインに脱帽、見事なブルーグラス作品!!である。

ブルーグラスお勧め作品

(すでに新入荷で紹介済みの作品です)

**IBMA アワード受賞作、および受賞者
ROU-0604 DAILEY & VINCENT CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

今年のIBMAアワードの主要部門を独占してしまった話題バンド。元ドイル・ローソン&クイックシルバーで数々のテナーを聴かせたジェイミー・デイリー(g)と、ロンダの弟でリッキー・スキヤッグスのサイドマン、また数々のトラッドグラス名作プロデューサーとして知られるダリン・ピンセント(bs)、デイリー&ピンセントのデビュー作。ジェイミーの透き通るようなテナー・ボイスとダリンの硬質なソリッド・ボイスでブラザー・デュオの伝統にありながらオズボーンズ/クイックシルバー系のスッキリさわやか系グラス。サイドマンとしての下積みの長かった苦勞人ふたり、新人賞を獲得しながら、最優秀エンターテイナー、ボーカル・グループ、男性ボーカル(ジェイミー)、アルバム(本デビュー作)、ゴスペル録音(ギリアン・ウェルチ作"By the Mark")の6部門制覇の快挙!!

SH-4041 ANDY HALL 『Sound of the Slide Guitar』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

今年のIBMA最優秀インスト・アルバムはインファマス・ストリングダスターズのドブリスト、アンディ・ホールの本作!! ブルーグラス新入荷参

照。

ROU-0596 MICHAEL CLEVELAND & FLAMEKEEPER 『Leavin' Town』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

最優秀インスト・グループとフィドル奏者を獲得したマイケル・クリーヴランド、そのアグレッシブなエナジー全開のソリッドグラスは聴く者を圧倒、50年代のベニー・マーティンの時代を思い起こさせホットにさせる。本作は自身のバンドをフィーチャーした最新作。なお、豪華ゲストを招いたソロ作『Let'er Go, Boys!』(ROU-0561 ¥2,573-)も大名盤としてお見逃しなく!!

COMP-4445 DALE ANN BRADLEY 『Catch Tomorrow』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ロンダ・ピンセントやアリソン・クラウスを抑え、2年連続の最優秀女性ボーカル受賞!! 長いキャリアを誇るデイル・アン・ブラッドリー、ソロとして6枚目となる最新作はアリソン・ブラウンのプロデュース。アリソンのほか、ステュアート・ダンカンやティム・オブライエン、トッド・フィリップスやジェフ・ホワイトらアリソン人脈を要所に配しつつ、マイケル・クリーブランド(すごいリード・ギターも聴かせる)など、ど・ブルーグラスからフォークタッチのかるいニューグラス、そしてカントリータッチの男女デュエット、かと思えばジャジーなブルース、そしてアイリッシュとつづく、女性ボーカル多様性を象徴するような秀作。

PC-6502 KRISTIN SCOTT BENSON 『Straight Paths』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

最優秀バンジョー奏者にはクリスティン・スコット・ベンソン、アリソン・ブラウンに続く女性インストルメンタリストの快挙である。素晴らしい2002年作品。ドライブの効いたストレートなブルーグラスからハイテク曲、そして女性らしいタッチの優しい曲まで、アレンジ、バックも抜群。マンドリニスト、ウェイン・ベンソンの妻でもある彼女、ムーンシャイナー誌2003年6月号(MS-2008 ¥500-)でカバーストーリー特集あり。

ROU-0594 BLUE HIGHWAY 『Through the Window of a Train』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付)

最優秀ソングはティム・スタッフォードとス

ティーブ・ガリーの書いた本作のタイトル曲だ。現在、マウンテン・ハートと並んでもっとも人気のあるブルーグラス・バンド、ブルー・ハイウェイの8枚目最新作。70年代からのニューサウスやセルダム・シーンの系列ながら、意表をつく超絶テクが織り成す見事な現代アンサンブル。そしてティム・スタッフォード、ショーン・レン、ウェイン・テイラーの個性の違うボーカリストが、われわれの音楽の故郷である国道(U.S.Route 23)周辺に生活する人々の心を全曲オリジナルで伝える、レベルの高い秀作である。

MH-0851 ADAM STEFFEY 『Grateful』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)

昨年はサム・ブッシュに奪取されたものの、2002年以來6度目となる最優秀マンドリン受賞のアダム・ステッフィー、2001年発表の唯一のソロ・アルバム。ETSU同級生のティム・スタッフォード(g)とバリー・ベイルズ(bs)に、ノース・カロライナのマーク・ブルエット(bj)とロン・スチュワート(bj,f)、ベン・アイザックス(bs)という鉄壁のトラッド・スタイルのピッカーを配した秀作。1970年代のJ.D.クロウとニュー・サウスの影響を直接浴びて育ったアダム、故ラリー・ライスへのオマージュが嬉しい。

ROU-0538 ROB ICKES 『Big Time』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)

IBMA 最優秀ソロ奏者、10回目の受賞!! ジャンルを越えた幅広い活躍をするジェリー・ダグラスの8回を超え、ブルーグラス・ドプロの第一人者として不動の王者だ。ソロとして4作目、最近作にあたる本作はブルー・ハイウェイをバックにゲスト・ボーカルを散りばめながら、「これがブルーグラス・ドプロだ」集。

FGM-1013D CHRIS ELDRIDGE, ANDY FALCO, JOSH WILLIAMS 『Guitarmageddon』
DVD¥3,990-(本体¥3,800-)(1時間25分)

最優秀ギタリストを初受賞したのは28歳のジョッシュ・ウィリアムズ。フラットピッキング・ライブの最新作は、若手フラットピッカーのバトル・ライブ「ギターマゲドン!!」。クリス・シーリとのパンチ・ブラザーズに移ったクリス・エルドリッジ、そのクリスが退団したあとのインファマス・ストリングダスターズに加入したアンディ・ファル

コ、そして元ロンダ・ピンセント&ザ・レイジのジョッシュ・ウィリアムズ、3人のジャムヤソロ。3曲で、マイク・バブ(bs)とコーディ・キルビー(m)を迎えジョッシュがバンジョーに持ち替えてブルーグラスする。...というギター・ファンに楽しいDVD。

話題のブルーグラス最近作

話題のIBMA アワード最終ノミネート作を含む、今、最も旬なブルーグラス・アルバムたち.....

PC-6511 JASON DAVIS 『Steppin' Out』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

最優秀インスト・アルバムは逃したものの、最終候補に選ばれたグラスタウンのバンジョー奏者、弱冠18歳のジェイソン・デビスのソロ・デビュー作。完璧な右手ロール・コントロールと、左指の圧力で非常に高いレベルのブルーグラス・バンジョーを聴かせる。ボーカルにジュニア・シスク、ラッセル・ムーア、スティーブ・ガリーらが参加。ティム・スタッフォード(g)、ジャスティン・ヘインズ(f)、アラン・パイビー(m)、フィル・レッドベター(d)らをバックに、美しいストレートなスリーフィンガーを聴かせる。この落ち着きとコントロール、これで18か!?.....、いやはや、今のアメリカは凄いことになっているんですよ!!

ROU-0589 DANNY PAISLEY 『The Room Over Mine』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

とても今どきのブルーグラスとは思えないバンドのリズムと各人の表現法、まさに60~70年代の匂いがぶんぶんとするトラッドグラスの最新大秀作である。現在の人気バンドとは一線を画した本物の(伝統的な)ブルーグラス、こんなに愚直にブルーグラスをつづけてなお、IBMAアワードの最優秀ボーカル・グループ、男性ボーカル、そして新人賞の3部門にノミネート!! 日米ともにこんなブルーグラスを信奉している人たちがブルーグラスの基礎を支える。ムーンシャイナー7月号に、ダン・ベイズリーと、全員が親父以来のつながりを持つこの奇跡のバンドの特集。

PC-6512 JASON BARIE 『The Past Is Present』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

これまた最優秀インスト・アルバムの最終候補に選ばれた元ジム&ジェシーのフィドラー、ジェイソン・バリーのデビュー作。バンジョーのス

ティーブ・ディリングやボーカルにティム・メッシーほか、楽器はほとんどジェイソン本人。本作はビル・モンロー音楽のノウハウを抽出し、ミュージシャンとして最大限の表現でコントロールする。オリジナル以外はモンローソングとマール・ハガードのカントリー、そしてジミー・マーティン。全編すばらしく美しい、幸せになれるトラッドグラス作品。

REB-1824 STEEP CANYON RANGERS 『Lovin' Pretty Women』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付)

最優秀アルバム候補になったスティーブ・キャニオン・レンジャーズのすばらしい最新作。06年には最優秀新人賞を獲得したノース・カロライナ州立大学で結成された若いバンドで、トラッドグラスの王道をきっちりとしつつ、グレアム・シャープ(bjも抜群)のオリジナルが見事な5人組。ロニー・ボウマンのプロデュースで、若い才能と感性をバランスよく制しながらのトラッドグラスに対する真摯な取り組みがすばらしい。ムーンシャイナー誌07年10月号で特集、マイク・バブ制作の前作『One Dime at a Time』(REB-1816 ¥2,573-歌詞付)もすばらしい出来だ。

ROU-0608 GRASCALS 『Keep on Walkin'』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

IBMAアワードの最高賞、年間エンターテイナーを昨年まで2年連続受賞した、現在もっとも米国で評価されているブルーグラス・バンド、グラスカルズの最新第3作。「オズボーン・ブラザーズとジョージ・ジョーンズ/バック・オウエンズを荒っぽくブレンドした」と言われるように、ブルーグラスの代表曲"Roll in My..."と、カントリー名曲"Today I Started..."を並べるあたり、ワイルドで繊細なサウンドはブルーグラス/カントリー・ファンの琴線を直撃する。

SH-4043 INFAMOUS STRINGDUSTERS CD¥2,573-(本体¥2,450-)

昨春のデビュー作『Fork in the Road』(SH-4021 ¥2,573-)で、昨秋またたく間にIBMA新人賞と最優秀アルバム賞、最優秀ソングの三冠に輝いたインファマス・ストリングダスターズが、ティム・オブライエンのプロデュースで早々と最新第二弾の発表。全員が20代の若さながら、全員ブルーグラスのツボを心得たスーパーピッカーたちがスリリン

グなサウンドを創り、そしてリード・ボーカルが3人三様のソリッドグラスからバラッド、ニューグラスと味わいの異なるボーカルとインスト3曲、バランスの取れたアルバム構成だ。現在、若手ブルーグラスのトップを走るダスターズの最新作。

ROU-0598 THE STEELDRIVERS 『The Steel Drivers』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

アワード・ショウで一番喚声の大きかったスティールドライバーズ、最優秀アルバム、ソング、新人賞の候補となったが無冠。ローランド・ホワイトが「レイ・チャールズをブルーグラスに持ち込んだ!!」と評し、ジム・ルーニーは「満月の夜に庭に出て、オールナイトでやるような音楽...、山々のように古いサウンドのできたてのあたらしい曲、ロッキン・リズム...、君の人生の友に!」などと、絶賛される噂のバンドのデビュー作。ムーンシャイナー誌2月号表紙記事参照。

REB-1825 JUNIOR SISK & RAMBLERS CHOICE 『Blue Side of the Blue Ridge』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ブルーリッジ系ブルーグラスのトラッドグラス回帰がはじまった90年代、そのソウルフルなボーカルで人々を驚かせたジュニア・シスクのランブラーズ・チョイス最新作である。ロニー・ボウマンをプロデューサーに迎え、端正なトーンのダレル・ウィルカーソン(bj)、クリス・シーリ以降のテクを持ったクリス・ハリス(m)、特徴的なフレーズのピリー・ホークス(f)をバックに、もう一人のキーメンバー、ティム・メッシー(bs)の5人で、目一杯に典型的なブルーリッジ系サウンドを聴かせてくれる。なお、シスクには、アラン・バイビー(m)と弱冠20才話題のジョーイ・コックス(bj)を擁した、その名もブルーリッジのメンバーとしてシュガーヒルに『Side by Side』(SH-3981 ¥2,573-)アルバムがある。

SKFR-1008 RICKY SKAGGS & KENTUCKY THUNDER 『Honoring the Fathers of Bluegrass; Tribute to 1946 and 1947』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

最優秀アルバム候補に選ばれたリッキー・スカッグスの最新作は、なんと、ビル・モンローがフラット&スクラッグスらを従えたあの「オリジナル・ブルーグラス・バンド」の1946~47年録音

の完全コピー集!! この反則技!?!に加えて1曲目の"I'm Going Back to Old Kentucky"にアール・スクラッグスを迎えるという超法規!?!作品。でも素晴らしい。

ROU-0592 RHONDA VINCENT 『Good Thing Going』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

2年連続でデイル・アン・ブラッドリーに最優秀女性ボーカルの座を譲ったものの、超ハイパー女性ブルーグラスのトップランナー、ロンダの最新作。ジミー・マーティンのあのソリッド曲"Hit Parade of Love"!! カントリー界のスーパースター、キース・アーバンとの古いアイリッシュ"Water Is Wide"から最後のオリジナル"Bluegrass Saturday Night"まで、お楽しみも満載。

RHY-1040 LONESOME RIVER BAND 『No Turning Back』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

サミー・シーラー(bj)が率いるロンサム・リバー・バンドの最新作は、90年代に一世を風靡したコンボラ・ソリッド・サウンドからトラッドにシフトしながらも、その圧倒的な影響力を持つサミー・シーラーのバンジョーに乗って軽快なブルーリッジ系ブルーグラスを聴かせる。今春、サミーとともに来日したアンディ・ボール(m)のほか、ボーカルのブランドン・リックマン(g)がすばらしい。ラリー・コードルやラルフ・スタンレー曲、また、元ロスト&ファウンドのジーン・パーカー(bj)の"Struttin' to Ferrum"を取り上げ、ブルーリッジ系コンボラソリッドの元祖へのリスペクトが嬉しい。ブルーリッジ系ブルーグラスの王道を聴かせる。

REB-1828 KENNY & AMANDA SMITH BAND 『Live and Learn』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

実に見事なアンサンブルを構築し、その中にさまざまな仕掛けをちりばめ、それを五つの楽器が実に繊細にキメていく、かつて最優秀ギターを取ったケニー・スミスの実力が遺憾なく発揮された見事なアルバムである。愛妻、アマンドの可憐な美しいボーカルに呼応するようなアーロン・ウィリアムズの実に美しいマンドリン、このアンサンブルを支えるザッカーリー・マックラムの繊細なベース。そして助っ人ながらバンド・サウンドに完全に溶け込んでいるロン・スチュワートのバン

ジョーとフィドル。自身のマーティンD-18系の響きを基本に、すみずみにまで気配りされた究極のブルーグラス・アンサンブルを聴かせてくれるケニーとアマンダ・スミス・バンド、実に気持ちがいいのです。

**ROU-11619 TONY RICE 『Night Flyer: The Singer Songwriter Collection』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

米ブルーグラス/アコースティック界のアイコンになった偉大なアーティスト、トニー・ライス。そんな彼が自身で選んだボーカル物17曲集である(先に自身が選んだインスト20曲集『58957; Bluegrass Guitars Collection』¥2,573-がある)。自身の離婚を題材にした未発表のオリジナル"Never Meant to Be"を1曲目に、これまた未発表、歌えなくなってからはじめて録音したピアノ台をバックにしたトム・ウェイツ作品"Pony"まで、主に701年代のシンガー・ソングライター名曲を丁寧に自分の解釈で演じるブルーグラス集である。ジミー・グドローを擁したトニー・ライス・ユニットやサム・ブッシュ/ジェリー・ダグラスらとのセッションなどさまざまな時代の録音からボーカリストとしてのトニー・ライスの美学が感じられる秀作である。

有田純弘 & アラン・セノーキ・ライブ!!

今やスタジオやライブ、そして大学講師と大活躍の有田が、元フィクション・ブラザーズのアラン・セノーキを迎え、岸本一遥(f)と谷村順造(m)を配したトラッドグラス・コンサートを大阪・千日前(11/20)と神奈川・川崎(11/21)で予定している。

**NF-906-5 ALAN SENAUKA 『Wooden Man; Old Songs from the Southern School』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

ニューヨークのフィクション・ブラザーズとして、カントリー・クッキングとの名作で知られるアラン・セノーキの最新作。マーティー・カトラーやビル・エバンス、ジョディー・ステッカーやケイト・プリスリン、エリック&スージー・トムソンらの西海岸在住の大ベテランたち、すなわち、都会出身のミュージシャンが「南部から学んだ古い曲」をブルーグラスにこだわらず、自由に愛情一杯に演じる奥深いトラッドグラス作品。

**SCR-28 有田純弘 『Whale Dance』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

1992年、オランダから発売された有田のファースト・ソロ・アルバム。シング感あふれる"Fisher's Hornpipes"、有田のオリジナル曲"Whale Dance"、ドライブするブルーグラス"John Henry"、そして、ジャンゴ・ライハルト・スタイルで演奏される"Minor Swing"など全13曲。有田のバンジョーとギターを支えるミュージシャンは、マット・グレイザーやジョン・ミゲーン、フィクション・ブラザーズのハーウィ・ターノワーほか。

**ムーンシャイナー最新10月号特集関連作品
(ブルーグラス専門月刊誌のムーンシャイナー最新10月号は¥525-。以下は特集記事の関連作品)**

**YEP-2137 JIM LAUDERDALE 『Bluegrass』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

オルタナ・カントリーで登場、その後のアメリカナ・ムーブメントで一躍、スターダムにのし上ったジム・ローダーデイルがカバーストーリー。10月に来日した彼のブルーグラス作品第一弾。ジョージ・ジョーンズ、ジミー・マーチンなどに通じる説得力のあるボーカルを支えるのはブライアン・サットン(g)、デブ・タルボット(bj)、ジェシー・コップ(m)、ジョッシュ・ウィリアムス(m)、シャッド・コップ(f)、ルーク・ブラ(f)、デニス・クロウチ(bs)他。スタンレー風味のハイ・ロンサムとバック・オウエンス風の典型的なカントリー・タッチのメロディのが微妙に混ざったオリジナルが持ち味。今年のグラミー賞ブルーグラス部門を獲得したブルーグラス作品第二弾『Bluegrass Diaries』(YEP-2158 ¥2,573-)もある。

**WB-79928 EMMYLOU HARRIS 『All I Intended to Be』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

9月号につづいて、カントリー音楽名誉の殿堂入りを果たしたエミルー・ハリスの完全年表の後編を特集。この5年ぶりの最新作は初期のプロデューサー、ブライアン・エーハーンを迎えた意欲作。ケイト&アンナ・マッガーリグ姉妹との共作/共演2曲やオリジナル4曲のほか、マール・ハガードやパティ・グリフィン作品やトレイシー・チャップマンやビリー・ジョー・シェパーらのカバーで

ドリー・パートンやジョン・スターリングとのデュオ、またバックアップ・ミュージシャンはこれまでエミーと関係の深い連中がズラッと顔を揃えている。

**SHA-613D FLATT & SCRUGGS 『The Best of Flatt & Scruggs TV Show Vol.3』
DVD¥3,308- (本体¥3,150-、白黒約1時間)**

フラット&スクラッグス誌上解像シリーズが第6回。本作の第1エピソードは1961年11月か12月の録画、第2エピソードは1962年1月の録画で、なかなか、当時7歳のリッキー・スクラッグスがゲストに出演するという超貴重映像!! のち80年代はじめにリッキー・スクラッグスでナンバーワン・ヒットとなる"Crying My Heart Out Over You"や、たぶんレスター・フラットの大好きな"If I Should Wander Back Tonight"、アール・スクラッグスは"Home Sweet Home"とギターでの"Wildwood Flower"、"Foogy Mountain Special"、"Cumberland Gap"ほか全20曲。すべてのブルーグラス・ファンに見て欲しいお宝映像第3弾!! (現在第6弾まで発売中)

ブルーグラス

MH-1115 JERRY SALLEY 『New Songs, Old Friends』CD¥2,888- (本体¥2,750-)(歌詞付)

ピンス・ギルとドイル・ローソンを起用したハーモニーからはじまるジェリー・サリーのデビュー作。D. タルボット、B. サットン、A. ステッフィ、S. ダンカン、R. アイクス、B. アイザックスという、望める最高のバンド。コーラスには、オーク・リッジ・ボーイズ、D. マッカーリー、D. ウォーリー、R. ピンセント、R. スクラッグスほか…。シンガーとしては新人ながら、売れっ子ソングライタージェリー、鉄壁のブルーグラス・サウンドに乗って、トラッドグラスやクラシック・カントリー・ファンらをも唸らせるくすぐりも加えつつ、すばらしい作品に仕上げている。

トラッドグラス

SF-40092 V.A. 『Classic Bluegrass from Smithsonian Folkways』CD¥2,363- (本体¥2,250-)

フォークウェイズ・レコード(現在、スミソニア

ン博物館所有)が発表した様々なブルーグラス・アルバムから選ばれた全25曲集。アール・テイラーからビル・モンローまで、ロジャー・スプラング&ドック・ワトソン、ハーリー・アレン&マイク・リリー、バージニア・マウンテン・ボーイズ、ヒュー・ムーア、ヘイゼル・ディッケンズ等々、荒っぽいけれどエネルギーが一杯に詰まったアール・ブルーグラスを軸に、普段聴けない楽しいコレクションとなっているお徳用アルバム。第2集『Classic Bluegrass from Smithsonian Folkways Vol.2』(SF-40163 ¥2,363-)もある。

REB-1817 DAVID DAVIS & WARRIOR RIVER BOYS 『Troubled Times』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

マンドリンを抱える姿がビル・モンローを髣髴させるデビッド・デイビス、ウォーリア・リバー・ボーイズを従えてバンマスが強力なリーダーシップを発揮するという古いスタイルのブルーグラスを聞かせ、トラッドグラスを継承してくれる。

ニューグラス

FF-70254 NEW GRASS REVIVAL 『Commonwealth』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Reach/Steam Powered Aero Plane/Pack of Fools/Deeper and Deeper/Wicked Path of Sin 他全9曲

現在サム・ブッシュ・バンドでも取り上げるインスト「サッポロ」のほか、ポップ/ロックの"Reach"などを取り上げ、より洗練されたサウンドを目指す。1981年発表のこの作品が故コートニー・ジョンソン(bj)とカーティス・パーチ(g)との前期NGRの最後の公式アルバムとなった。ちなみにタイトルはケンタッキー州の公式名である。

GC-8108 GREENCARDS 『Movin' On』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

サム・ブッシュのニューグラス・スピリットを継承し、イギリスとオーストラリア出身というケルトの香りをふりかけ、ポップな女性ボカールでブレイクを狙うザ・グリーンカードの自費制作デビュー作。2005年にはメジャー・デビュー、ポプ・ディラン・ツアーのオープニング・アクトなどで大活躍、ギリアン・ウェルチからジョン・ダフフィの曲まで、パット・フリンをギターにマンドリンのスーパーピッキングが快感!!

ROU-0550 V.A. 『Moody Bluegrass, a Nashville Tribute to the Moody Blues』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ハーリー・アレン、ティム・オブライエン、ジョン・コーワン、ラリー・コードルらをリード・ボーカルに、アリソン・ブラウン、チャーリー・クッシュマン、バリー・クラブトゥリー、キース・リトル(bj)、ステュアート・ダンカン、フレッド・カーベンター(f)、またハーモニーにはアリソン・クラウスやサム・ブッシュも名を連ねた豪華版(ジョンのリードにアリソンのテナーとサムのバリトンは一聴の価値あり...!)。デビッド・ハービー(m)がティム・メイ(g)らと創ったオールスター・キャストによる、60年代から活躍するイギリスのロック・バンド、ムーディー・ブルースのカバー集。

若者ブルーグラス

圧倒的に台頭してくる若いブルーグラスサー!!

ACD-61 OLD SCHOOL FREIGHT TRAIN 『Run』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

デビッド・グリスマンがプロデュースした若者たち、オールド・スクール・フレイト・トレイン。ブルーグラスをしっかりと根っこに持ちつつケルトやラテンの感覚を取り入れたすばらしいアンサンブルで、アコースティック音楽全般へのしなやかな感性が刺激的な新世代のニューグラスを創る2005年作品。MS誌2005年6月号(MS-2208 ¥525-)特集。

ブルーグラス・マスターズ

そのキャリアで地位の確立した巨匠たち。

SF-40022 COUNTRY GENTLEMEN 『Folk Songs and Bluegrass』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

カントリー・ジェントルメンの1961年、トム・グレイが初参加して、ジョン・ダフィ、チャーリー・ウォーラー、エディ・アドコックの4人、いわゆるクラシック・カントリー・ジェンツが揃った最初のアルバム。"Red Rocking Chair"や"Will the Circle Be Unbroken"などの渋いトラッドを中心に、ダフィのオリジナル3曲も含んだ名作である。

なお、"Weeping Willow"、"Jesse James"、"Double Eagle"などを含む、1960年発表の記念す

べきカンジェンの初アルバム『Country Songs, Old and New』(SF-40004 ¥2,573-)、また、1963年発表の"Grandfather's Clock"や"Heartaches"を含むライブ盤に幻のカーネギーホール未発表ライブ6曲を加えた『On the Road (and More)』(SF-40133 CD¥2,573-)の世に言うフォークウェイズ三部作も在庫中。

SH-4045 RICKY SKAGGS 『Best of Sugar Hill Years』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1981年、リッキー・スカッグスがメジャー・ブレイクする寸前、最初のソロ・ボーカル・アルバム『Sweet Temptation』とトニー・ライスとのブラザー・デュオ集『Skaggs Rice』から選ばれた13曲集。ブルーグラス以前のブラザー・デュオと、ビル・モンローやフラット&・スクラッグスの名曲をピチピチの弾けるような若いスカッグスが演じる。

ライブ

ブルーグラスの醍醐味はライブだ!!

SF-40063 BILL MONROE 『Live 1956-1969; Off the Record Vol.1』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

「ブルーグラスの父」ビル・モンローがもっともがっていた時代の凄まじい75分ライブ27曲集。ピーター・ローワン、デル・マッカーリー、ビル・キース時代や、超貴重な兄、チャーリー・モンローとの歴史的モンロー・ブラザーズ・リユニオン。この抑え難い衝動、そのエネルギーと内に秘めた寂寥感、ブルーグラスのある本質である。

BP-0203 V.A. 『Telluride Bluegrass Festival; Reflections』CD¥2,079- (本体¥1,980-) 限定枚数

ジェイムズ・テイラー、ショーン・コルビンからニッケル・クリーク、デル・マッカーリー、サム・ブッシュ&ジョン・コーワン、そしてベラ・フレック&トニー・トリシュカ、ナンシ・グリフィスからダン・フォーゲルバーグなどなど、テルライド・ブルーグラス・フェスのハイライトから14組の14曲。ブルーグラスという名の下に、野外のフリーな雰囲気満喫するフェスティバル・ライブ秀作。

**女性ブルーグラス&オールドタイム
LBCY-308 ROBINELLA 『Solace for the Lonely』CD¥2,500- (本体¥2,381-)**

新時代のアパラチアン・ポップ、ロビネラの最新作。ノーラ・ジョーンズとマリア・マルダーをミックスしたようなジャズ唱法にアパラチアの陰影を加味したロビネラのボーカルを支えるのは夫、クルーツ・コントラス...、そう、パディ・スパイカーの右腕ピリーの兄。クルーツのマンドリン、ピリーのフィドルを聴けば察せられるように、見事な癒し系ポップ作品に仕上がっているが、基本はブルーグラス。現在も東テネシーのノックスビル界隈の若者の間ではベスト・ブルーグラス・バンドに投票されるといふ、若者たちの新しいブルーグラス界から生まれた新鮮な南部ポップ音楽だ。

ROU-0126 HAZEL DICKENS 『Hard Hitting Songs for Hard Hit People』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

女性ブルーグラスのパイオニア、ヘイゼル・ディッケンズ。「ブルーグラスを演じること自体がそもそも政治的である」とまでいう左翼闘士でもある彼女、「West Virginia, My Home」を含む、1980年作の大秀作。アパラチアの苦境にある人たちに勇気付ける歌の数々を、ニューヨーク・ブルーグラスとパディ・スパイカーを中心にしたナッシュビル録音で思いっきり表現する。

日本のアーティスト

CD-1 とも様キングス 『奮発! 1800』CD¥1,800- (本体¥1,714-)

関西大学と同志社大学のブルーグラスOBが創ったプログレッシブ・ブルーグラス・バンド、とも様キングスの日本語オリジナル曲集。関西人らしいアホさ加減とシビアな音楽探求が相まって、今年も箱根ブルーグラス・フェスの人気投票でナンバーワン。2003年のデビュー作。

インスト新入荷

MFG-001 V.A. 『My Favorite Guitar Sampler』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Red Rocking Chair/Sweet Georgia Brown/Victory Rag/Deep River Blues/Lady Be Good/Hop Scotch 他全10曲

ジャック・ローレンスとクレイ・ヘスのギターを中心に、この夏来日して度肝を抜いてくれたコリーとジャロッドのウォーカー兄弟のバンジョーとマンドリン、そしてザ・ホワイツをはじめカント

リーのメジャー・アーティストのサポートで知られるスティーブ・トーマスのフィドルとマンドリンらによるセッションCDは、自ら「MyFavoriteGuitars.com」というサイトでギター屋さんを主宰するジョン・ギャロンの自費制作。スウィング名曲やボーカルものを散りばめながら、肩のこらない気軽なセッションという設定が気持ちのよい音楽を創っている。シエラ・ハル&ハイウェイ111の全国ツアーで、コリーが弾いた"Pike County Breakdown"は、弟ジャロッドとクレイのスーパープレイとともにここに納められている。

BCD-15946 THE TEXAS TROUBADOURS 『Almost to Tulsa:The Instrumentals』CD¥3,255- (本体¥3,100-)

ブルーグラスはもちろん、ロックにも大きな影響を与えたアーネスト・タブのバックアップ・バンド、1950年代後半から1968年までの珠玉のカントリー・インスト集。カントリー発掘/編集新入荷参照。

各楽器別インストお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

日本人インストルメンタリスト

CIL-004 中西秀樹 『Ambivalent』CD¥2,415- (本体¥2,300-)

宝塚フェスでも楽器クリニックをしてくれた奈良の楽器職人、中西秀樹が、マンドリン1本をループエフェクターを中心としたエレクトリック機材にからめ即興演奏を展開したユニークな作品。まったくのソロ即興演奏の一発録音にもかかわらず、マンドリン1本とは思えない広がりのある音空間を創出している。現代音楽という分類に入るのだろうか、それでも彼のルーツであるブルーグラスや日本的な響きが随所に感じられ、奇妙な浮遊感で癒されるシンプルさがとてもいい。

ギター

SH-4001 BRYAN SUTTON 『Not Too Far from the Tree』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

最も多忙なフラットピッキング・ギタリストの一

人、ブライアン・サットンの新作は、アール・スクラッグス、ドック・ワトソン、ノーマン・ブレイク、ジョージ・シャフラー、ダン・クレアリー、デビッド・グリア、ラス・バレンバーク、トニー・ライス他をゲストに、一対一の至福のギター・デュオを聴かせてくれる。父親のジェリーとの "Billy in the Lowground" は映画『フィールズ・オブ・ドリーム』の親子のキャッチボール・シーンが思い浮かぶ...?

**FGM-123 JIM NUNALLY 『Gloria's Waltz』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

デビッド・グリスマンのブルーグラス・イクスベリエンスで一躍知られるようになった大ベテラン・フラットピッカー、ジム・ナナリーの最新作。トラッドグラスからドン・マクリーン、ドリー・パートン、ジョン・フォガティ、バック・オウエンズなどなど、さまざまなジャンルの曲を、優しい歌とフラットピッキングで和ませてくれる。ムーンシャイナー誌7月号の「ユタ・フィリップス追悼」への寄稿は、彼の音楽を知るすばらしいものだった。

**SF-40157 MIKE SEEGER 『Early Southern Guitar Sounds』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)**

1930年代にマーティン社がドレッドノート・ギターを発表、多くの南部ミュージシャンに行き渡る以前、米国南部にはさまざまな種類のギターが存在した。奏法自体もパーラー奏法の流れを汲むラグ、マウンテン・モダルやブルース、ハワイアン・ブームの影響から生まれたスライド奏法など、それら初期のギター自体の音色と南部ギタリストのスタイルを、写真と35頁に及ぶライナーノーツとともに再現するマイク・シーガーの2007年作品、74分全28曲、ギター秀作である。ムーンシャイナー2008年8月号に本作のライナーノーツを翻訳掲載しています。

バンジョー

(ムーンシャイナー連載のチチ松村「バンジョー祭り」、お見逃しなく!!)

**WSA-0963 SANDY WELTMAN & SANDROID
『Escape Velocity』CD¥2,573-(本体
¥2,450-)**

ラテンからビートルズ、ファンクからスワンプ

まで、さまざまなジャンルの音楽をバンジョーで弾きこなすサンディ・ウェルトマン、トム・マーフィー(m)のほか、トロンボーンやキーボード、ドラムスなどのビッグサウンドですばらしいテクニクを聴かせる。現在はハーモニカ奏者としても地位を築いている知られざる才人スーパーピッカーが、聴きやすいポップなバンジョー作品に仕上げている。

**TPE-001 LARRY PERKINS, LEROY TROY,
TERRY ELDREDGE 『Three Fingers and
a Clawhammer』CD¥1,985-(本体
¥1,890-)**

今春初来日、現在のアール・スクラッグスにもっとも近いとされるトーンとタイミング、そしてロールパターンを聴かせてくれたラリー・パーキンスが、アングル・デイブ・メイコンの再来といわれるクロウハンマー・スタイルの達人リロイ・トロイと組んで、テリー・エルドレッジのベースのみをバックに、1992年に10曲入りのカセット・アルバムとして発表したものに4曲追加したCD化。アールも憧れたというアングル・デイブ・スタイルのクロウハンマーの押し出しが、アール独特の突っ込みと酷似するさまは伝統楽器としてのバンジョーの呼吸なのだろうか。"Golden Slippers"や"Cripple Creek", "Red Wing"など超有名インスト・スタンダード集。

マンドリン

**COMP-4337 DREW EMMIT 『Freedom Ride』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

先月紹介の最新作『Long Road』(COMP-4487 ¥2,573-)が好評のドリュー・エミット。「初めて見たニュー・グラス・リバイバルが人生を変えた」と語るレフトオーバー・サーモンのマンドリニスト、2002年のソロ・デビュー作品。ジョン・コーワン・バンドを核に、サム・ブッシュやピーター・ローワンを迎えて創った快調なニューグラス作品。2005年の第2作『Across the Bridge』(COMP-4410 ¥2,573-)もある。

**ACD-65 DAVID GRISMAN BLUEGRASS
EXPERIENCE CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

モンロー・ブラザーズからフラット&スクラッグス、カーター・ファミリーにチャーリー・プール...、そしてわれらがジミー・マーティン!! さすが

の選曲で、デビッド・グリスマンが、キース・リトル(bj)、ジム・ニューナリー(g)、そして若いチャド・マンニング(f)と息子サム・グリスマン(bs)とのスタジオ・ライブ。一音入魂マンドリンがトラッドグラス名曲で炸裂!!

**RHR-0003 宮崎勝之『Mondo Novo』
CD¥2,000-(本体¥1,905-)**

マンドリン奏者、宮崎勝之の2007年作品は、これまでのブルーグラス・ルーツから勇躍してラテン/カリブソ系のオシャレなポップサウンドの中で、宮崎の持ち味であるメロディーラインの美しさを、フラットピッキング・ギタリストの田中ゆうじ、そしてキーボードとMidiプログラムの加藤ひろゆきのトリオで録音した5曲入りミニ・アルバム。いつもながらの美しいシユアーなピッキングが生む濁りのないトーンとポップなアレンジが、明るい宮崎らしいメロディーをうまく装飾して、ゆったりと聴ける作品に仕上げている。

フィドル

**ROU-1133/1134 ED HALEY『Grey Eagle』
CD 2枚組¥4,252-(本体¥4,050-)**

故ジョン・ハートフォードがライフワークとして蒐集/研究した伝説のケンタッキー・フィドラー、エド・ヘイリーの自家SP録音第2集全36曲。戦前に自家録音していたことも奇跡的だが、それを丹念に集めて研究したジョンもすごい。20世紀前半のもっとも重要な東ケンタッキー/ウェスト・バージニア地区のフィドラーだとジョンは言う。

RC-113 JIMMY CAMPBELL『Pieces of Time』CD¥2,888-(本体CD¥2,750-)

2003年、事故で他界したザ・サイドメンのフィドラー、ジミー・キャンベルが97年の最高作。ビル・モンローが参加、最後の録音でもある。"Down Yonder"、"Jenny Lynn"、"Soldier's Joy"他、ケニー・ベイカー系の正統派ブルーグラス・フィドル集。

**COL-07418 MARK O'CONNOR『The Essential Mark O'Connor』CD 2枚組
¥3,990-(本体¥3,800-)**

マーク・オコナーのベスト2枚組は、クラシック界で大ヒットした"Appalachian Waltz"からソロの"Amazing Grace"まで、ヨーヨー・マとエドガー・マイヤーとのトリオ、ウィントン・マーサ

リスらとのジャズなどのコンボやソロの15曲を1枚目。2枚目にはロンドン・フィルやナッシュビル・シンフォニーらとの8曲。あくまでもアパラチア、アメリカン・フィドルという感覚を持ちつづけるマーク。その弓さばきは見事である。

ドブロ

**SCR-47 RAY LEGERE & ROGER MILLER
『River of No Return』CD ¥2,888-(
本体¥2,750-)**

米国北部で活躍するフィドル/マンドリンのレイ・レジェとドブロのロジャー・ミラーの1997年作品。レイのすばらしいミュージシャンシップとボーカル、そして北部の洗練されたメロディアスなドブロが見事なストレート・ブルーグラス作品である。

**AMWP-1829 TUT TAYLOR『Dobro Country』
CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

フラットピッキング・ドブロのタット・テイラーの1964年作品だが、クラレンス・ホワイト初期の貴重な録音ということで幻とされたLPがようやく初CD化された。ケンタッキー・カーネルズのローランドとクラレンス・ホワイト兄弟とペリー・レイが参加、クラレンスは6弦ギターと12弦ギターでバリバリとリードを取る。クラレンスもさることながら、タット・テイラーのメロディーの組み方もすばらしく、ドブロのあり方を示唆する秀作でもある。

**RC-121 JOSH GRAVIS『JUST JOSHIN』
CD ¥2,888-(本体¥2,750-)**

Leading in the Hound Dog/We're Gonna Have a Ball/This World of Mine/Who Was Here?/Somehow Tonight/Dobro Rhumba/You're Leaving Me/Cottontown Jubilee/Just Joshin'/Right Before My Eyes/Bucks Stumble/Old McDonald's Farm/Oswald's Chimes/When You're Lonely/Big Ball in Brooklyn 全15曲

ブルーグラス・ドブロのパイオニア、パーケット・アンクル・ジョッシュ・グレイヴスが、フラット&スクラッグスのフォギー・マウンテン・ボーイズで絶頂期を迎えていた1963年、僚友イングリッシュ・カズン・ジェイク・タロックと組んで発表した幻の名盤。ジェリー・ダグラスをして、ジョッシュのドブロはバンジョーにおけるアール・スクラッグスと同等の位置にある、とまでいわしめたその名人芸のすべてと、ヴォーカリストとしてのジョッシュの芸

達人ぶりを見事に具現化した傑作である。知る人ぞ知る達人カーティス・マクピークとチャビー・ウィズ、ふたりのということなしのサポートに、後期フォギー・マウンテン・ボーイズのコーラスの要でもあったジェイクのハイ・ハーモニー、すべてがフラット&スクラッグス・スタイルのブルーグラスを完璧に昇華した、最高のパフォーマンスに結実している。因みに、アングル・ジョッシュとカズン・ジェイクというのは、フラット&スクラッグス・ショウでコメディ・ルーティーンを演じるときのふたりの役柄、ここでもお約束の"Old McDonald's Farm"でコメディアンぶり的一端を披露している。コットンタウン・ジュビリーというスモール・レベルからの発売で、おそらく数百枚しか流通しなかったと思われる、まさに「幻」のアルバムの、未発表3曲を加えての記念すべき復刻である。ブラザー・オズワルド、セドリック・レインウォーターなどもこのセッションに参加している。

オールドタイム&フォーク新入荷

LL-408 LAURA BOOSINGER & JOSH GOFORTH
『Most of All』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Cannonball Blues/Single Girl, Married Girl/ Handsome Molly/Shady Grove/Winding Stream/When the Roses Bloom in Dixieland/In Tall Buildings 他全13曲

癒し系アパラチアン・ボイスで人気のローラ・ブージンガーが、ETSU(東テネシー州立大学)バンドとしてTAROらとともに来日もしたマルチプレイヤーのジョッシュ・ゴーフォースとふたりで昨年12月、暖炉のそばで録音した優しく暖かい男女デュエット集。カーター・ファミリー曲でのギター2本による柔らかなデュオや、フィドル&バンジョーによるダンスチューン(そういえば映画『ソングキャッチャー(歌追い人)』でフィドルを弾いていたのは10代だったジョッシュだよ)、マンドリン&ギターのブラザー・デュオでのベイルズ・ブラザーズ曲、ローラ得意のちょっとブルージー/スウィングーなスローバラッド、その他、オートハープも登場してのカーター・ファミリー(計4曲)やスコットランド系のマウンテン・バラッド、アルバム・タイトルにもなったレイモンド・マクレイン先生のハイロンサム・ソング等々、そして最後はみんな

の尊敬するジョン・ハートフォードの名曲" In Tall Buildings"は、優しい女性ボーカルに男性ハーモニーが美しい。ジョッシュのウェイン・ヘンダーソン・ギターが冴え、パート・レイター特製バンジョーが見事なクロウハンマーを刻むもっともシンプルなアンサンブル、1930年代以来の伝統的なアパラチアン・デュオを、ゆったりと心豊かに聴かせてくれるローラとジョッシュの秀作である。

BOOK-43 高石ともや『西国三十三所めぐり、巡礼歌集~Pilgrim Folk Song Book』Book+CD¥3,500- (本体¥3,333-)
(全曲楽譜付き)

高石ともやの最新作は、タイトルの通り、西国三十三所めぐりをテーマに、自身の文/画/詩/曲に黒住周作の写真を添えたCD付きソングブック(73頁)。CDでは、自身のボーカル、ギター、バンジョー、ベニー・ホイッスル、スプーン、ポーラン、オートハープに、古川さち子と村尾あいのボーカル、奥野康弘のギターとマンドリン、小谷ゆり子のベースを加え、和歌山から大阪、奈良、京都、滋賀、兵庫、そして33番目の岐阜まで、西国の33カ寺を詩情豊に表現していく。なお、高石ともや関連CDも再入荷していますので、お問い合わせください。

オールドタイム&フォークお勧め作品

オールドタイム

ROU-0565 UNCLE EARL 『She Waits for Night』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

今、大きく変貌しつつあるオールドタイム、そんな話題の中心にいるアングル・アールの2005年作品。この女の子たち('gEarls)は、全員がただ者ではない。ダーク・パウエル制作の現代オールドタイム大秀作。MS誌05年8月号(MS-2210 ¥525-)特集。彼女らのラウンダー第2作『Waterloo, Tennessee』(ROU-0577 ¥2,573-)も秀逸!!

フォーク

RHR-169 MARTIN SIMPSON
『Righteousness & Humidity』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ケルト系のプリティッシュ・フォークをベースに持つマーティン・シンプソンが、アパラチアや米南部ブルースの古謡と自作曲を見事に混ぜ合わせ、ケルト側からアパラチアを捉えた見事な2003年作

品。まるでバンジョーのように聴こえるウクレレほか、定評のあるギターはアコギ、エレキ、スライドなど自在に、バンジョーも見事に弾きこなす。ケルトの幻影とブルース、アパラチアが渾然一体となったデリケートな感性の中に、ラテンなインストがハッピーにさせてくれたりする楽しいアルバム。

日本のアーティスト

CF-200806A 結城耕平 & BlueBells
『Japanese Rose』CD-R ¥2,000- (本体 ¥1,905-)

ふるさとの風/Rascal Tim/Hee & Mei/ 谷間の春/
伝説の銀きつね/ 角兵獅子/ 大井川鉄道の歌 他全
15曲

オリジナル曲(日本語と英語)と楽器(バン
ジョー/ギター/マンドリン/オートハープ等)
担当の結城耕平とフィドルの巖 裕己俊に、服部浩
子の女性ボーカル、そしてクレジットがないがお
そらく結城自身のボーカルという布陣で制作され
たナターシャセブン系フォークグラス作品。地元
の風物や鉄道に寄せる想いを乗せた自費制作盤。
ムーンシャイナー誌6月号に特集。

カントリー新入荷

M-19660 PATTY LOVELESS 『Sleepless
Nights』CD ¥2,888- (本体 ¥2,750-)

Why Baby Why/The Pain of Loving You/He Thinks
I Still Care/Sleepless Nights/Crazy Arms/Color
of the Blues/Don't Let Me Cross Over/Please
Help Me, I'm Falling/Cold, Cold Heart 他全14
曲

パティ・ラヴレスの新作は、彼女自身の幼い頃、
イースタン・ケンタッキーの両親のもとで親しん
だ曲、兄とのデュオで唄った曲を集めた、クラシッ
ク・カントリーへのオマージュ。夫でもあるプロ
デューサー、エモリー・ゴードン Jr とのコラボレ
ーションで選び抜いた名曲を、彼女の持ち味である
カントリー・ソウルを目いっぱい感じさせるエ
モーションなヴォーカル・スタイルにまとめあ
げた会心作。ジョージ・ジョーンズのロカビリー・
テイストを採りこんだ "Why Baby Why" に始まって、
レイ・プライスやカール・パトラー & パール、コン
ウェイ・トウウィッティ、ジャック・グリーンなど
50年代から60年代を代表するスターたちの、パ

ティ自身が大きなインパクトを受けた名曲の数々、
そしてラストにハンク・ウィリアムズへの真摯な
想いのたけをうたいあげた "Cold, Cold Heart" ま
で、カントリー・シンガーとしての原点を見つめな
おし、新たな道へと歩み出したパティ・ラヴレスの
意欲作。スティール、フィドル、ピアノなどが織り
成す正統カントリー・サウンドに彩られた情感豊
かなヴォーカルがこの上なく素晴らしい。(宇野誠
之)

カントリー発掘、編集モノ新入荷

BCD-15946 THE TEXAS TROUBADOURS
『Almost to Tulsa: The Instrumentals』
CD ¥3,255- (本体 ¥3,100-)

Rose City Chimes/Danny Boy/Tuxedo Junction/C-
Jam Blues/Steel Guitar Rag/Panhandle Rag/Gar-
denia Waltz/12th Street Rag/Greensleeves 他全
36曲

カントリー・レジェンド、アーネスト・タブの
キャリアを支えたロード・バンド、テキサス・トゥ
ルバドゥールズのインスト36曲を集めた壮大なコ
ンピレーション。50年代後半以降、ダンスホール・
サーキットでの演奏で実力を蓄えたトルバ
ドゥールズが、スティール・ギターの革新者バ
ディ・エモンズの加入によって新たな方向性を見
出し、レオン・ローズのリード・ギターとのコンビ
で斬新極まりないサウンドを完成させた。その後、
62年にエモンズに代わって参加したバディ・
チャールトンとローズのコンビで黄金時代を実現、
トルバドゥールズ名義の4枚のアルバムでその
凄みを遺憾なく発揮した68年までの録音の全36曲
(内7曲はエモンズの録音)。タブが右腕と恃む
ジャック・ドレイクのベースと、のちにスター・シ
ンガーとなるジャック・グリーンのだらみやキャ
ル・スミスのリズム・ギターなど完璧なリズム・セ
クションをバックに、ライブでも御大の登場まで
のウォームアップ・ステージで観客を熱狂させた
ジャジーなインストのかずかず、いずれも2分前
後の小品ばかりだがそこに込められたホットな
リックと凄まじいまでのミュージシャンシップに
圧倒される、これこそが「The Great Band」と称
されたトルバドゥールズの実像だ。グラディ・
マーティンやハンク・ガーランドがセカンド・リ
ード・ギターで参加したセッションも含まれる。(宇
野誠之)

BCD-16427 HANK SNOW 『Snow on the Tracks』CD¥3,465-(本体¥3,300-)

Big Wheels/Streamlined Cannonball/Pan American/Chattanooga Choo Choo/Lonesome Whistle/I'm Movin' on/Golden Rocket/Casey Jones Was His Name/Wabash Cannonball/City of New Orleans 他全32曲

50年代から70年代まで、RCA カントリーを代表するスターとして君臨したハンク・スノウ、わが国でもウィリアムズ、トンブソンと並んで「スリー・ハンク」と親しまれた。そのキャリアのなかでも、出世作 "I'm Movin' on" やそれに続く "The Golden Rocket" をはじめとするトレイン・ソングの数々は特に親しまれてきたものだが、高い評価を得た2枚のトレイン・ソング・アルバム、63年の『Railroad Man』と71年の『Tracks And Trains』のほぼ全曲等ここにはじめてそれらを集大成、スノウが得意としたスタイルを一望する格好のコンピレーション。珍しい "I'm Movin' on" "The Golden Rocket" のステレオ・ヴァージョン(60年版)やカントリー・スタンダードとなったヒット曲の多く、さらにはグレン・ミラーの "Chattanooga Choo Choo" やステイヴ・グッドマンの "The City of New Orleans" のスノウ・スタイルまで、アメリカ人の心の故郷ともいえるべき「汽車」をテーマに、かつてはカントリー・ミュージックの大きなレパートリーとなっていたトレイン・ソングがここに甦る。スノウ自身のギターやチャビー・ワイズ以下レインボウ・ランチ・ボーイズのハッピー・サウンドも聴きどころ。(宇野誠之)

JSP-7784 DELMORE BROTHERS 『More from the 1930's plus the 1940's and 1950's』CD 4枚組¥5,775-(本体¥5,500-)

イギリスのJSPレコードが発表したデルモア・ブラザーズの4枚組CD全集の第3作目に当たる最新作。6弦ギターとテナー・ギターのブラザー・デュオで、ギターでメロディーを取りながらブルースっぽいセンスを聴かせる独特のハーモニーが気持ちいい彼ら、1930年代のシンプルな編成からストリングバンド編成、さらには後期のウェイン・レニーのハーモニカを加えたブギウギ・スタイルまで、ゴスペル・カルテットのブラウンズ・フェリー・フォーとハーラン・カウンティ・トリオとしての録音を含むさまざまな時代の中、独特のデュオ美学で魅了したデルモア・ブラザーズの全100曲集。

カントリーお勧め作品

BCD-16850 BUCK OWENS 『Act Naturally』5CD+84頁本¥20,213-(本体¥19,250-)

マール・ハガード、ジョージ・ジョーンズに続いて、遂に完成したバック・オウエンズ全曲集第1弾。バック自身が生前、ベア・ファミリー・レコードの手でまとめられることを切望していたという大全集、今回は1953～54年のセッションマン時代の作品に始まって、ペイカーズフィールド・サウンドを完成に導き、ナンバー・ワン・ヒットを連発してトップ・スターの座を確立した64年までの集大成。キャピトルでの音源は、初期ローズ・マドックスとのデュエット・ヒットなども含んで、最初のアルバム『Buck Owens』から『I've Got a Tiger by the Tail』まで、アルバム・トラックも完全収録、未発表2曲にオルタネイト・テイク多数も含む全159曲、6時間半にも及ぶ超大作、例によって84頁の完璧なハードカバー解説書つきで、どーだ!! (宇野誠之)

BGOCD-705 MERLE HAGGARD 『A Tribute to the Best Damn Fiddle Player in the World/It's All in the Movies』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

マール・ハガードがその絶頂期1970年に発表したウェスタン・スウィングの王様ポプ・ウィルスへのトリビュート・アルバムが、75年作品との2on1でCD化。40～50年代にピークを極めたウェスタン・スウィング、今日のジョージ・ストレイトラに至る現代カントリーを語るうえで必須の要素となった音楽の再発見のさきがけをなした貴重な作品であり、現代カントリーの転換点となった大名盤である。

WGM-79766 V.A. 『Merlefest Live; Best of 2003』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

全米有数のアメリカーナ音楽フェスとして知られるマールフェスのライブ。アスリーブ・アット・ザ・ホールやニッティ・グリティ・ダート・バンド、ウェスタン歌手ドン・エドワーズやテキサスのジミー・デール・ギルモア、ガイ・クラーク、そしてラルフ・スタンレーやドック・ワトソンら、米国でルーツ系トップ・ミュージシャンが聴かせる、現在米国のカントリー(田舎)カリスマ共演

ライブ。

日本のカントリー・アーティスト

AK-0004 FOUR BEAT PARADISE 『A Tribute to the Cherokee Cowboys』CD¥2,500-(本体¥2,381-)

1950年代に確立された、フォー・ビートのベースとドラムスのシャッフルに乗ってスティール・ギターとフィドル、そしてギターが織り成すカントリーの典型的な音楽スタイル。スティールの小林章を中心に、平地澄彦(f)、荻野信彦(eg)、小林敦子(v)。

映像新入荷

SHDVD-4805 V.A. 『Country Bluegrass Homecoming, Vol.2』DVD¥3,675-(本体¥3,500-)(Dolby Digital 5.1 and Stereo, 90分)

先月紹介した『Country Bluegrass Homecoming, Vol.1』SHDVD-4802 ¥3,675-)の後編。前編と同様、メジャーなプロダクションで錚々たるメンバー、ピンス・ギル、ラルフ・スタンレー&クリンチ・マウンテン・ボーイズ、ロンダ・ビンセント、ジョージ・ジョーンズ、ザ・グラスカルズ、マーティ・ステュアート、ドイル・ローソン&クイックシルバー、ジ・アイザックス、ラリー・スパークス、チェリーホームズ、そして今年のIBMAの話題をさらったデリール・ビンセントほか、ブルーグラス/カントリーの新旧トップ・アーティストが見事なエンターテインメントを繰り広げる。もっとも成功したクリスチャン・シンガーのひとり、ビル・ゲイサーがホストとなり、南部の健全な娯楽を見せてくれる。

PC-110D V.A. 『Bluegrass Jamboree』DVD¥2,573-(本体¥2,450-)(48分)

パインキャッスル・レコードの新旧アーティストの映像18曲集。1950年代の伝説のクーン・クリーク・ガールズの貴重な映像からデイル・アン・ブラッドリー(g)やディーニー・リチャードソン(bj)、パム・ベリー(dbj)を擁したニュー・クーン・クリーク・ガールズ、レノ&スマイリーの貴重な"I'm Using My Bible for a Roadmap"から、ドン・レノの遺児3人のレノ・ブラザーズ、1980年代と思われるチャビー・ワイズの貴重な2曲"Lee Highway Blues"ともちろん"Orange Blossom Special"のフェス映

像、ピック・ジョーダン(bj)とジム・ブロック(f)を擁した70年代のジム&ジェシー"Freight Train"、今年のIBMA最優秀バンジョーを受賞したクリスティン・スコット嬢の初々しくもシユアナなピッキングで"Rain Please Go Away"を含む3曲、今年のIBMA最優秀ギタリストに輝いた10代のジョッシュ・ウィリアムズ(m)を擁したスペシャル・コンセンサス"Listening to the Rain"を含む3曲、そしてオズボーン・ブラザーズのステージから故ジーン・ウートンのドブロ"Foggy Mountain Rock"と若いテリー・エルドレッジの"One Tear"からオズボーンがヒット曲"Fastest Grass Alive"と"Rocky Top"でしめるオムニバス映像集。

MP-0108 DON RENO & RED SMILEY 『Bluegrass 1963』DVD ¥2,573-(本体¥2,450-)(白黒48分)

Love Please Come Home/Down Yonder/Home Sweet Home/Nine Pound Hammer/Whispering Hope/I'm Using My Bible/I Know You're Married/Ballad of Jed Clampett 他全20曲

これはもう、あのフラット&スクラッグスのDVDシリーズに匹敵する超貴重映像、レノ&スマイリーの1963年のテレビ番組にスタンレー・ブラザーズのゲストである。収録当時は子供だったロニー・レノが案内役となり、第1世代ブルーグラスのトップアーティストの絶頂期が楽しめる極楽である(一部はかつてVHSで発売)。ドン・レノ(bj)とマック・マギーヘ(f)の超絶テクニック、レッド・スマイリーの特徴的なバリトン・ボイスにドンのすごいテナー、10代半ばだったろうロニー・レノ(m)とリードギターも聴かせるステーブ・チャップマン、そしてジョン・パーマーの定評あるスラッピング・ベース等々、カーターとラルフのスタンレー・ブラザーズとのジャムやコメディ・ルティーンも含めて、視聴者を楽しませるさまざまな要素がすばらしい!! シングル・ストリング奏法を売り物にしたドンのソロ"Arkansas Traveler"やフィドル&バンジョーの"Fisher's Hornpipe"などのフィドルチューンでのスクラッグス・スタイルとの違い/独自性を誇るものの「じゃじゃ馬億万長者」を演じる懐の深さ、というかブルーグラス仲間の友情が嬉しい。なんと1957年の結成間もないころの超お宝映像"I'm the Talk of the Town"も登場する。ブルー

グラス・ファン必携のDVDである。

SHOUT10878 MARTY ROBBINS 『Legendary Performances』DVD¥2,888-(本体¥2,750-)(80分)

Knee Deep in the Blues/Singing the Blues/El Paso/Devil Woman/Ribbon of Darkness/Don't Worry/A White Sport Coat and a Pink Carnation 他全15曲

カントリー・ミュージック・ホール・オヴ・フェイム&ミュージアムが収集してきた貴重な映像を編集、リリースしていこうというシリーズの第1弾は「ミスター・ティアドロブ」こと、マーティ・ロビンス編。カントリーの枠に収まることなく、ロカビリーやハワイアンそしてジャズまで、その見事なヴォーカルで圧倒的な存在感を示したマーティ・ロビンスの57年から79年までの映像集。グラッド・オール・オープリのライブやCMAアワード・ショーでのパフォーマンス、自身のTVショー、そして50年代後半の人気番組『Country Style USA』からの映像など、多様なソースから集められたのは、正統カントリー、泣きのバラードに得意のガンファイター・バラード、そしてロカビリーと、そのキャリアを見事にあらわした多彩な作品が楽しめる。1982年3月のインタビュー、そして名誉の殿堂入りセレモニーの様子がボーナス映像として収録されている。(宇野誠之)

SHOUT10976 TAMMY WYNETTE 『Legendary Performances』DVD ¥2,888-(本体¥2,750-)(65分)

Don't Come Home A' Drinkin'/D-I-V-O-R-C-E/Stand by Your Man/Golden Ring/You and Me/Near You/He Was There/We're Gonna Hold on 他全15曲

上記シリーズ第2弾は「ファースト・レディ・オヴ・カントリー・ミュージック」、タミー・ワイネット編。67年の初めてのナンバー・ワン・ヒット" I Don't Wanna Play House"を皮切りに数多くのヒットを連発し、CMTが選んだオールタイム・ナンバー・ワン・ソング"Stand by Your Man"などで新しい女性カントリー・シンガー像を確立すると共に、エピック・レコードのプロデューサーでもあったピリー・シェリルとのコンビでソングライターとしてもトップ・クラスの評価を得たという、素晴らしい才能の持ち主であった。69年にジョージ・ジョーンズと結婚してからは夫婦デュオでもヒットを連発、「キング&クイーン」とも称された(74年に離

婚)。ここに収められたのはデビュー当初の67年から81年まで、上記マーティ・ロビンス同様、オープリ・ライブやCMAアワード・ショーなどを中心に、ジョージ・ジョーンズとのデュオ4曲を含むヒット曲の数々。タミーならではの情感溢れるヴォーカルが見事。インタビュー、そして名誉の殿堂入りセレモニーの様などがボーナス映像として収録されている。(宇野誠之)

映像もお勧め作品

VSR-7375 V.A. 『Andy Leftwich/ Bruce Molsky/ Aubrey Haynie/ Jim VanCleve; The Violin Shop Concert Series Vol.1』DVD¥3,990-(本体¥3,800-、77分)

ナッシュビルの『バイオリン・ショップ』、その小さなホールで開かれる凄いフィドル・コンサート・ライブ第1集は、オウブリー・ヘイニー、ジム・バン・クリーブ、アンディ・レフトウィッチ、ブルース・モルスキーがそれぞれ最高のバックアップとともに繰り広げる壮絶ブルーグラス/オールドタイム・インスト・ライブ全20曲。

VSR-8283 V.A. 『The Violin Shop; Fiddle Masters Concert Series Vol.11』DVD¥3,990-(本体¥3,800-、75分)

同上の第2集は、最高レベルの音を聴かせるステュアート・ダンカン、フレキシブルなダロル・アンガー、アイリッシュのリズ・キャロル、ニッケル・クリークのサラ&ショーン・ワトキンス妹兄の若者組、計4組がブルーグラスからクラシック・レベルまで、さまざまな最先端の音楽を、フィドル/マンドリン/ギター/ベースの妙技で堪能させる!!

SF-48006D V.A. 『Talking Feet』DVD¥3,308-(本体¥3,150-、カラー82分)

マイク・シーガーとルース・パーシング製作の南部アパラチアに伝わるダンスと音楽に焦点を当てた貴重な映像集。本作が収録された1984年から91年、「世界でもっとも多様なダンス文化がぶつかった地域」、アパラチアのスコッチ・アイリッシュ系移民のダンスが黒人やネイティブ・アメリカン、そして最近にはロックンロールなどと出会い、さまざまなスタイルを生んだ事情を丹念に

追った秀作である。ダンスのバックのフィドルノバンジョー・チューンに、この音楽の本来のグルーブを感じるのも重要だろう。20歳から82歳までの24人がすばらしいパフォーマンスとキャラクターを見せてくれる。さすがマイク・シーガー、一級のオールドタイム音楽とともに、民衆文化の真髄を見事に捉えた秀作だ。

BVD-20111 V.A. 『Country Style U.S.A.-Season 1』DVD¥4,515-(本体¥4,300-、3時間)

クラシック・カントリーのファンにはたまらないお宝映像。1956年からアメリカ陸軍が新兵リクルートのために制作したTV番組、『Country Style U.S.A.』のシリーズがオリジナルなかたちで、DVD4枚シリーズの復刻。このシーズン1には、正統派時代のジム・リーヴスに始まって、リトル・ジミー・ディッケンズ、ファロン・ヤング、アーネスト・タブ、ウェブ・ピアース、ジーン・シェパード、レイ・プライス、マーティ・ロビンス等々が次々と登場、ときのヒット曲を中心に絶頂期のボーカルを堪能させてくれ、トリはブラザー・オズワルドやジミー・リドルを従えた御大ロイ・エイカフが貫禄のパフォーマンスで締めるといふ、15分番組が全13本収録、怒涛の3時間。

フラット&スクラッグスDVD全6巻発売中! 各DVD¥3,308-、白黒60分

ブルーグラス・ファン必見!!の1960年代初期、フラット&スクラッグス絶頂期のライブ映像DVDシリーズは現在全6作が発表され、いずれも在庫している。6作品共に「マーサ・ホワイト提供のグラランド・オール・オープリ・ショー」と銘打った30分のテレビ番組が2本ずつ収められた白黒60分、どの巻も一級のエンターテイメントが楽しめます。第一巻から六巻まで、巻の番号でご注文ください。

教則もお勧め

下記のほか、教則に関しては演奏レベル/ニーズに応じて、ご相談ください。

DVDBALMN21 BUTCH BALDASSARI 『You Can Play Bluegrass Mandolin Vol.1』DVD¥5,040-(本体¥4,800-)(60分タブ+楽譜付)

John Henry/Nine-Pound Hammer/Old Joe Clark/Sally Goodin.

DVDBALMN22 BUTCH BALDASSARI 『You Can Play Bluegrass Mandolin Vol.2』DVD¥5,040-(本体¥4,800-)(60分タブ+楽譜付)

Bury Me Beneath the Willow/Soldier's Joy/Whiskey Before Breakfast.

上記2点は「あなたもブルーグラス・マンドリンが弾ける!」と銘打ったマンドリン初心者向け教則DVDビデオの前後編です(2点セットでは¥8,505-)。あくまでも楽器の初心者を対象に、持ち方からピック、基本スケール、コードなどから、上記スタンダード(ではキーがA、ではGとDを中心に)を弾けるまで。ウクレレ並みの手軽さで、あなたもマンドリン、して見ませんか?

DVDKOSFI22 KENNY KOSEK 『Become a Better Fiddler!; Bluegrass Tunes and Techniques』DVD¥5,040-(本体¥4,800-)(90分タブ譜付)

カントリー・クッキングをはじめ、ベテラン・フィドラーのケニー・コセックが、ブルーグラス・フィドルの中級者向け、有名フィドル・チューンやモンロー・スタンダードをネタに、あなたのテクニクにさまざまなアイデアを吹き込んでくれます。

(収録曲) Little Rabbit/Bill Cheatham/Cotton Patch Rag/Midnight on the Water/Tall Timber/Sugar Hill/Ace of Spades/Footprints In The Snow/Linda Lu/Salty Dog Blues/The Duke of Fife.

OK-63487 STACY PHILLIPS & KENNY KOSEK 『Bluegrass Fiddle Styles』Book¥3,360-(本体¥3,200-)

ステイシー・フィリップスとケニー・コセック、若い2人のニューヨーカーが1978年に発表したブルーグラス・フィドル奏法の決定版。チャビー・ワイズやジム・シューメイト、ベニー・マーティンらの初期ブルーグラス・スタイルから、ケニー・ペイカーに至るモンロー・チューン、パッサー・クレメンツ、スコッティ・ストーンマンからリチャード・グリーンに至るブルーギーなフィドル、また、オールドタイム・フィドル・チューンからブルーグラス・フィドル・チューン等々、ブルーグラス・フィドルの基本が創られた1970年代までの流れが分かる秀作コピー楽譜集。

DVDGBJBJ21 V.A. 『Great Banjo

Lessons; Bluegrass Style
DVD¥3,990- (本体¥3,800-)(75分タブ譜付)

お徳用！とても楽しめるバンジョー教則サンプル。既発のバンジョー教則ビデオから1曲ずつを集めたベスト集で、ビル・キース"Family of R o l l s"、ソニー・オズボーン" E l Randa" "Dandelion"、エディ・アドコック"Turkey Knob"、ドン・ウェイン・レノ"Little Rock Getaway"、ピート・ワーニック"Soldier's Joy" "Nellie Kane"、トニー・トリシュカ"John Hardy" "John Henry"、ラルフ・スタンレー"Little Maggie"の全10曲の徳用教則DVD。バンジョー・マスターたち、見てるだけでもお値打ち！

FGM-12.3 Flatpicking Guitar Magazine
『Mar/Apr. 2008』CD+Book¥2,625- (本体¥2,500-)

フラットピッカーのためのCD付きタブ譜満載の隔月刊教則雑誌の3/4月号。デビッド・グリア最新インタビューほか、アメリカ音楽には必須のブルース・リズム/シャッフルの基礎の特集で、アンディ・ファルコのブルース&ブルーグラス"Sittin' on Top of the World"、連載コラムには「リズム、ホンキートンク」、「12小節のブルース」、「Foggy Mountain Special」、「"Will the Circle Be Unbroken"をブルース調に弾こう」ほか、音源+タブ譜とフラットピッキング情報満載。とても参考になりますよ。

OK-10030 TONY TRISCHKA 『Bluegrass Masters: Bill Keith (Banjo)』
book¥3,150- (本体¥3,000-)

1970年代にオーク出版から発表され、日本語版も出た有名な教則『ブルーグラス・マスターズ』シリーズが米国で復活した。メロディック・バンジョーのパイオニア、ビル・キースの21曲、トニー・トリシュカ著のコピータブ譜である。バンジョー・バイブルの1冊です。

OK-10031 MATT GLASER 『Bluegrass Masters: Vassar Clements (Fiddle)』
Bluegrass Masters: Vassar Clements (Fiddle)』
book¥2,993- (本体¥2,850-)

天才超人フィドラー、バッサー・クレメンツの超絶テクニックの秘密にパークリー音楽院の弦楽部門主任、マット・グレイザーが迫る全17曲のコピー

楽譜である。フィドル・バイブルの1冊です。

楽器、その他...

GillTone W-1 『ジルトーン・ワイゼンボーン・ギター(軽量ケース・パー・Pick付き)』
税込定価¥63,000 ¥50,400(¥本体¥48,000)

ノーマン・ブレイク、カーター・ファミリー等、最近ではジェリー・ダグラスでも馴染み深いアコースティック・ラップ・スチールの定番、ワイゼンボーンのお手頃廉価版コピーモデル、取扱い開始しました。メタル・ボディのドプロとは違った気のぬくもりを感じさせる暖かい響きです。高出力ピエゾPick-UP搭載。

[楽器メンテナンス用品特集]

野外フェス等、苛酷な環境で愛器を酷使された皆さんにメンテナンス用品のご案内です

TP2 『ギターポリッシュ』 ¥945(本体¥900)

ビンテージ楽器にも安心して使用できるポリッシュです。シリコン、ワックスを含まず、pH調整もされているのであらゆる塗装面(クリアコート、ポリウレタン、ラッカー等)に使用可能です。塗装面に傷をつけることなく簡単に汚れ、油分、指紋を取り除き、輝きを作り塗装面を保護します。TP2は汚れの上からワックスで艶を出すのではなく、塗装面についた汚れを取り除くためのポリッシュ=汚れ落としです。TP2でしっかり汚れを取り除いた後で、ワックスを使用することにより、新品のような艶が甦ります。

TP11 『フレットボードクリーナー』 ¥945(本体¥900)

フィンガーボードのお手入れに優れたものクリーナー。すばやく安全にグリズ、オイル、汚れや手垢などに浸透、分解し、取り除きます。また、無害で不燃性、非腐食性、においも残らず水溶性です。また酸やアルカリ、有害な化学物質は含んでおりません。TP11は油分を分解し、指板の汚れを落とすため、塗装をしていない指板(ローズウッド、エボニーなど)では、使用後に艶が無くなったように見えることがあります。TP11でしっかり汚れを取り除いた後に、レモンオイルなどを使用することをおすすめします。

HSC-60 『Hero Shine Cloth』¥630(本体¥600)

バンジョー弾きに朗報です。Hero Shine Cloth (ヒーロー・シャイン・クロス) はフレットや金属パーツの汚れやくすみを簡単に落とし、新品のような輝きを甦らせることのできるクロスです。コットン製のクロスにクリーナー、ワックス、研磨剤などが染み込んでいますので、はさみなどで必要な大きさにカットし、磨きたい部分を直接磨きます。使い捨てですので、使用後にクロスや器具を洗ったりする手間もありません。

HOSCO 『キョンセーム革クロス』

KCL-WS S-size ¥3,675(本体¥3,500)

KCL-WM M-size ¥4,935(本体¥4,700)

キョンセームの最大の魅力は『拭く』効果と同時に『磨く』効果が得られるところです。従来なら、汚れや汗を拭くなら『クロス』、艶を出すなら『ポリッシュやワックス』と使い分けていましたよね? でもキョンセームなら『拭く=磨く』なんです! その秘密は、セームに含まれる『天然コラーゲン成分』にあります。セームの精製時に『魚油還元』というのをを行うのですが、その時に革がたっぷりこの天然コラーゲン成分を吸収するのです。これが拭くたびに楽器の表面を覆い、塗れたようなしっとりとした艶を与えるのです。くどいようですが、『拭くだけで!』です。もちろん汚れを取り除く効果もスゴイです。人工繊維の1000分の1といってもなく細かい繊維細胞で楽器表面の目に見えないような凹凸にもしっかり入り込み、汚れを取り除きます。

ギターだけでなくバイオリンやピアノ、管楽器などあらゆるものにお使いいただけます。さらに液体系ポリッシュは避けたいウェザーチェックが入ったようなヴィンテージモノにも安心してお使いいただけますよ!

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各¥525-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎月タブ譜

満載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)バックナンバーもお問い合わせ下さい。探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入りの奏者の特集も探します。

BNL-08/07 最新2008年7月号 ¥525-

アビゲイル・ウォッシュバーンのカバーストーリーほか、若手プログレのウェス・コーベット、トーンリング製作家ジム・バーライル・インタビュ、タブ譜はアール・スクラッグス "Maggie's Farm"、トム・アダムズ "California Dreamin'"、アビー・ウォッシュバーン "Great Big Waltz of China"、イアン・ペリー "Dixie Hoedown" ほか、ボブ・カーリンやケン・パールマンらのクロウハンマーなど、丸ごとバンジョー情報満載の48頁。

ブルーグラス・アンリミテッド誌(航空便)

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。お探しの記事などバックナンバーもお問い合わせください。

BU-08/10 最新2008年10月号 ¥840-

ブルー・ハイウェイのカバーストーリーほか、ステュアート・ダンカンとのセッション、黒人ストリングバンドのカロライナ・チョコレート・ドロップス、あの "Rocky Run" のジェリー・ステュアート、話題のソングライター=コニー・レイ、そして09年版ブルーグラス・タレント名簿などの特集と、さまざまなコラムで米国ブルーグラス情報満載の108頁。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥945-

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!! バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

OTH-1106 最新2008年8月/9月号 ¥945-

ミズーリ・フィドラー、ナイル・ウィルソンのカバーストーリー他、話題のバンジョー・ギャル、レベッカ・ウェイラー、ウォルト・コーケンらによる「ブリストル・セッションは本当にカントリー音楽産業のビッグバンだったのか?」などの特集とオールドタイム/トラッドフォーク情報満載の58頁。

OTH-1105 2008年6月/7月号 ¥945-

すばらしい写真が満載で、各地のジャム会場やフェス、サークルの紹介ほか、「実話! わたしは10

代のスクエアダンス・コーラーだった」、「現代社会のためのDIY音楽」など、ユニークに記事とオールタイムノットラッドフォーク情報満載の58頁。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、25年目です。

定期購読：1年¥6,000-半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥840-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるコクヨ製ロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2512 最新2008年10月号(通巻300号)¥525-

最新10月号は、来日するジム・ローダーデールのカバーストーリーほか、日本初のブルーグラス・バンドを志向したイースト・マウンテン・ボーイズ誕生から50年、ビル・クリフトンとチャールズ・ウルフのIBMA名誉の殿堂入り、20年目の朝倉ブルーグラス・フェス、エミルー・ハリス年後編、日本ブルーグラス年表「1966年」、フラット&スクラッグスDVD解像ほか、日米ブルーグラス情報満載。

B.O.M. ご利用方法

- 1). このニュースレターで紹介する商品は、ニュースレター発行時点で、すべて在庫しています。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。
500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。
1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。
ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。

- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通2330116

(株)ビー・オー・エム・サービス 宛て

ビー・オー・エムのニュースレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムから商品のお買上げがない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。

『B.O.M. オープンハウス』は、月曜から金曜、10時から5時頃まで、B.O.M. サービスに皆さんをお迎えします。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特典も用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。...Y'all Come!!

輸入CD、DVD、など3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとDVDなど、合わせて3点以上ご購入の方の送料サービス、ご好評を頂き、しばらく継続させていただきます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時。)

fax.0797-86-5184(24時間)

<http://www.bomserv.com/>

E-mail: info@bomserv.com

ビー・オー・エム・サービスのホームページでは随時、最新入荷案内やニュースを更新しています。ニュースレター、在庫リスト、ムーンシャイナー誌バックナンバーなども紹介しています。最新情報の更新案内をメールでご希望の方はお申し出ください。